

謹啓

秋冷の候、貴台におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、先日の体験型現場学習会におきましては、本校三年生五十八名に貴重な経験となる活動をさせていただき、また親切丁寧なご指導を賜りましたことに厚く御礼申しあげます。今回の体験活動を通して建設業について強く興味を示した生徒も多く、将来の職業選択の幅が広がつたと考えております。

生徒の感想を同封致しましたので一読していただけると幸いです。

今後も本校の教育活動のために、ご支援・ご協力を賜りますようお願い致しまして、略儀ながらお礼とさせていただきます。

謹白

平成二十六年九月二十九日

能代市立能代東中学校

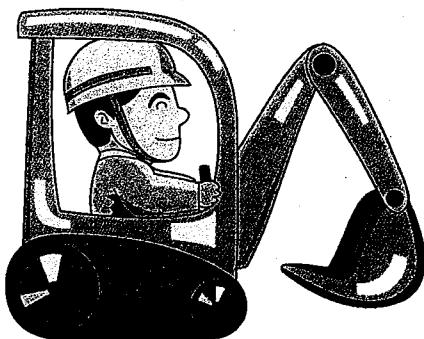
校長 佐藤 俊之

国土交通省東北地方整備局

能代河川国道事務所

所長 遠藤 平 様

国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…



A組 22番 氏名 新堀 七彩

私は、普段 国土交通省の仕事を

車で通る時に見ただけでした。

しかし、今日「体験型現場学習会」に参加して、

少しではあったけど、実際の作業の過程を見たり、体

験したりして、ミリ単位の測量や、くさり打ちやいりを

ならす力仕事などの大変さを知ることができました。

普段ではめったにやることのない作業も体験てきて

とても良い経験になりました。また、仕事では安全第一で

あることが大切なので重機を使う時でも常にどこか

緊張した空気があると思いました。少しまちがえると

事故につながることもある中で仕事をするっていうのは

やはり大変なことだと肌で感じることができました。

私は、正直あまり興味はない

分野だったけど、貴重な体験

やお話を聞けて良かったです。また、

働くことについてのやりがいも聞けた

ので、自分もそのような仕事につきたいくらい思いました。

やはり、安全が大切！そのためマスターすべき技術がたくさんあるんだね！



国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…

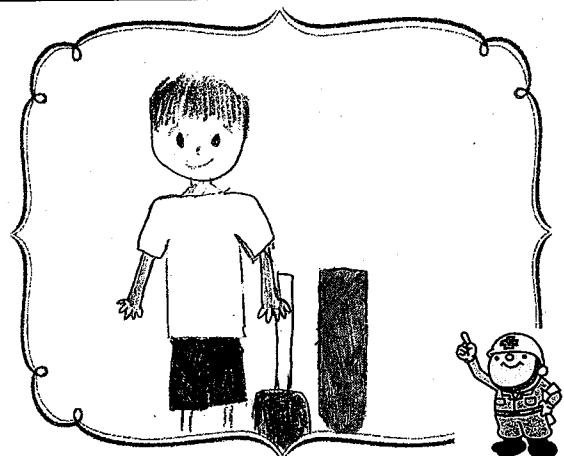


A組 16番 氏名青山 香奈

学習会に参加して、測量の
しかたや道路の作り方を実
際に体験することだけで、将来的夢の幅を
広くすることができました。建設は力仕
事が多いのはあると思っていたけど、力が
なくてもできることもあるということが分か
りました。中には女性の方もいて、女子でも
建設にたずさわっていけることが分かりまし
た。

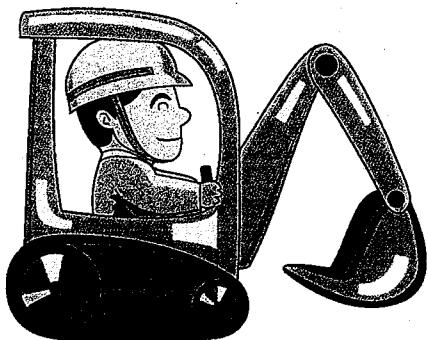
重機の体験では、普段ほとんど乗ることの
できない機械に乗り、動かすこともでき
たので、忘れ難い思い出になりました。

この体験で自分の持
ていた建設への考え方
深めることができまし
たよかったです。



女性作業員の方も、カッコよかったです！ 難しい仕事をサクッとこなしていく方多い！(θ)

国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…



A組 7番

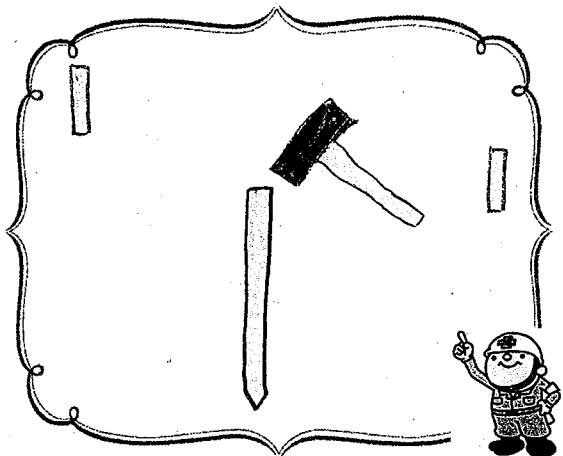
柴田 将

今日、体験型現場学習会に参加して、測量の体験では正方形をつく

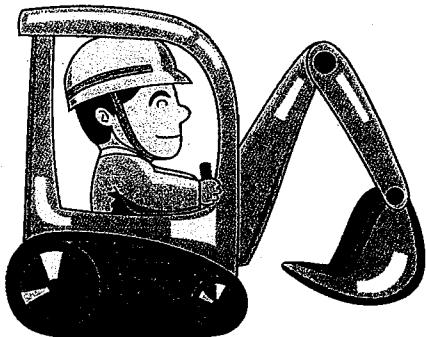
ることがとても難しいということか分かりました。アスファルトをたいりにする体験では、人がならしたところに機械で仕上げをするところを見学して、結論手間がかかることが分かりました。

最後の重機見学では、めったに見えない機械を目の前で見ることができたのでよかったです。たくさんの機械が道路をつくるときに必要だということが分かりました。

僕達が普段使っている道路はたくさんの人手間をかけつくれていいことが分かりました。そして、手間がかかるんですね。いいとも細かい仕事をなさるよ…



国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…



A組 5番 氏名 大山樹生

今回の体験型現場学習会に参加して、滅多に体験することができないことをたくさんできる、とても貴重で充実した時間になりました。

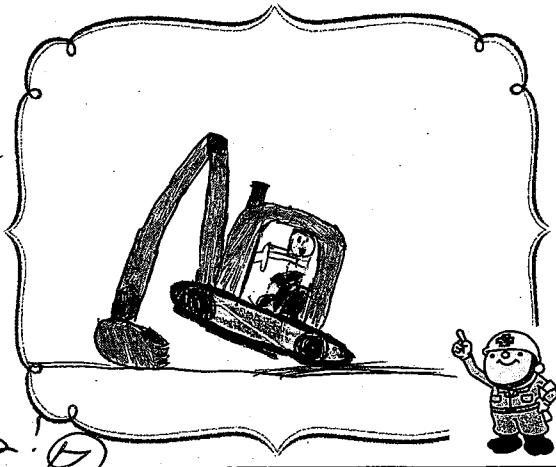
測量体験では、日頃勉強している数学のルート計算や差を求めるたりすることが出てきました。

円の中に気泡を含むせる作業では、かなりうまく合わせることができ、また ベルの操作でも素早いピントを合わせて測量することができました。

重機の乗車体験では、3つの重機に乗ることができました。除雪にも使われる重機ではとても重量感があり、正直ビビりました。ショベルのついた重機では、動かすのが楽しくて興奮しました。今日の体験を未来の自分の職業を決めるのに役立てたいと思います。

実際に機械を動かしてみると、仕事のイメージがぐんぐんかかります。

(仕事のイメージがぐんぐんかかります。)



国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…



A組 17番 氏名 五十嵐 柚

私はこの学習会で測量の体験

や、重機の運転が心に残りました。

測量の体験では、木製木尺を使、て精密に距離や角度、

高さも測ることができます。高さの測り方で、もの

さしのような物を前後に動かしながら測ることに驚きました。

距離なども測る機械は、遠くまではっきりと見ること

ができるそうです。また、重機を運転しているところ

を間近に見て、操作の難しさを知りました。運転して

いる方が、「ここまで運転するのに20年かかります」とおっしゃって

いて、やはり簡単には運転できないうんだと思いました。

他にも道路をスコップなどを使ってなるべく平らにする

作業も体験して、私たちが日頃何気なく使っている道

は苦労してつくられていくのだと思いました。

この体験をして、将来

の建設業の視野が広がって

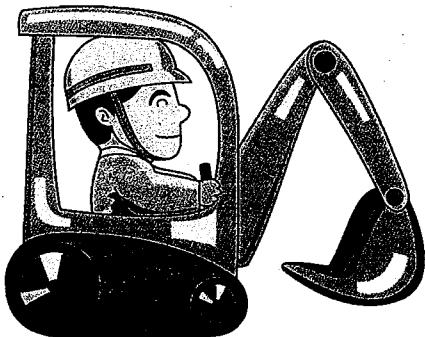
とても良かったです。

プロの仕事はやはりすごい! ふだん通って

いる道の見方も変わってきました! (5)

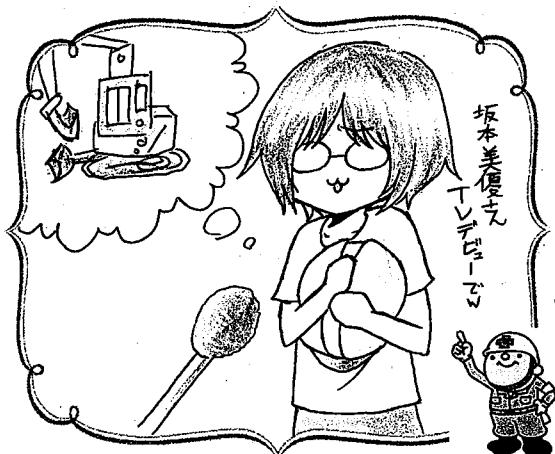


国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…



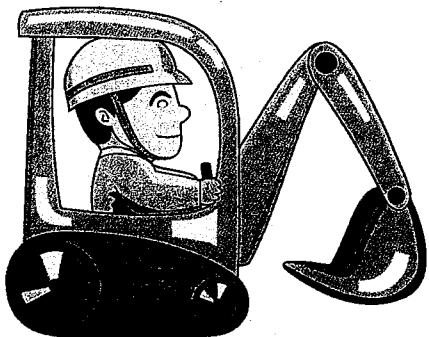
A組 28番 氏名 畠山千華

今回、私は国土交通省の仕事を体験して、今まで自分が思っていた仕事とは違っていたり、初めて体験したこともあり、とても貴重な体験となりました。測量ではハンマーみたいなもので木をたたいたり、ピントレンズをくぎにあわせたり、自分の知らない事をたくさん学べてよかったです。道路工事みたいなものは石だと思っていた砂利はコンクリートのリサイクルだと聞いてびっくりしました。機械などは「乗ってみたい!」と思っていた機械に乗ることができ、とても良い体験となりました。他にも今回このような仕事で女性が働くいていることも知ったのでこれから職業を決めるときに今回のことを活かしていきたいです。



まさか運転もさせてもらえるとは!! びっくりしました。
なんだ、なにげなく見ている道へのイメージが変わりますよな! (◐)

国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…

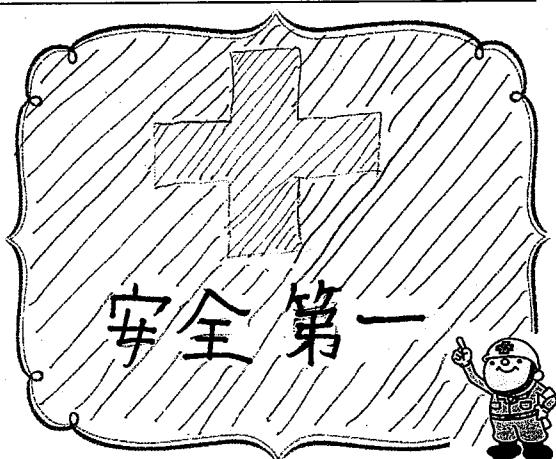


A組 8番 氏名 柴田 陽来

僕は今日、初めて重機に乗りました。いつも乗っている車と違って、やはり、仕事をするための車だという感じがしました。

また、測量も体験しました。見たこともない機械を使って、うまく測ることができました。難しかったのが、水平にするときに、気泡を丸の中に入れるところです。それらを簡単に扱っている建設業協会の方々は、すごいなあとと思いました。そして、機械の使い方や測り方も、細かいところまで教えてもらいました。

今度、工事や建設している所を見学機会があるたら、今日学んだことに注目してみたいですね。今日は、珍しい体験をすることができてよかったです。



小さく見るとあるいはばかりでしたか。いや、私たちの生活は支えられているんだな不…

国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…



3組B番 氏名 野呂朱莉

国交省体験活動(川の流れ)を

学びました。まず行ったのは測量です。

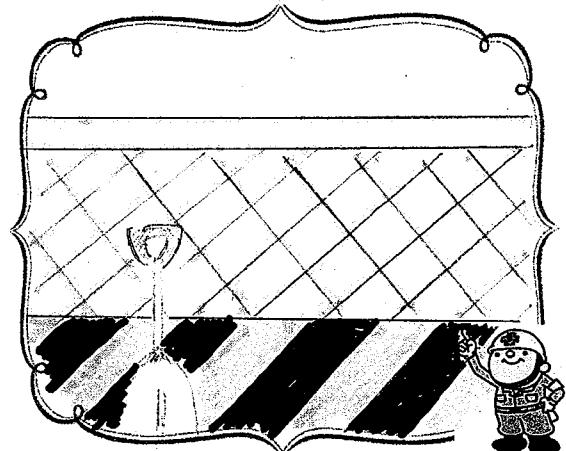
私は8月に工業の体験入学に行つて測量と体験(小川)を行いました。今日やつたのは、機械を使つた測量でした。

何回も繰り返し位置を調整して大変だと感じましたが、九回達成を得られ、良い経験になりました。

最後は重機に乗る体験をしました。いつも見られる所で見るよりも、重機はかっこいいです。重機に乗ったのが嬉しかったです。の、たに有、体験だったのです。

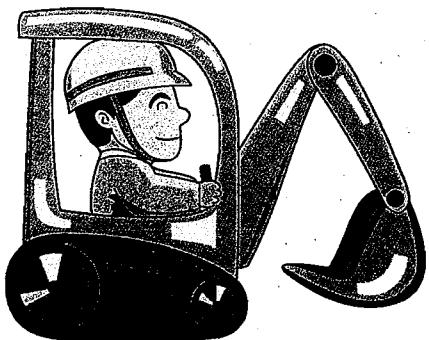
国交省の方からたくさん質問されました。建設科を目指していたのですが、これから道路等を考えたい経験になりました。国交省の方々が言ってたように、

重機に乗ったことを含むものづくりの大切さや良さを実感することができたと思います。



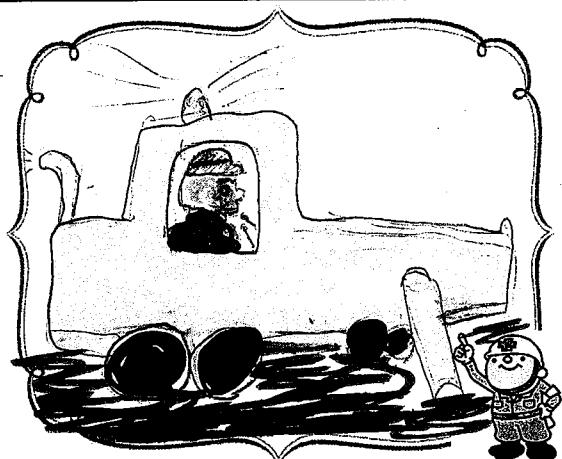
学ぶことの多い日でしたね。ものづくりは、私たちの生活には欠けてはならない仕事の一つです。

国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…



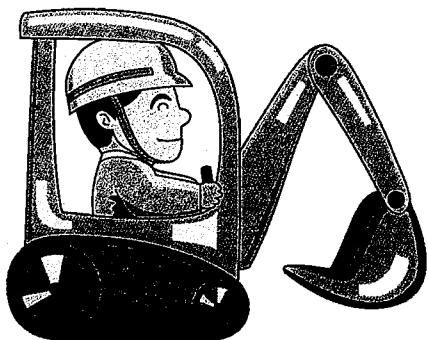
B組15番 氏名 渡辺 陸人

測量と重機操縦を今回はじめて、やったり、運転はいた。測量は、なかなかうまくいかず、手伝ってもらしながら何度も、mm単位で動かし、成功させることができました。とても、細かい作業で大変でしたが楽しかったのですから、これがまた重機操縦の運転は2台の重機を動かしました。小さいころに、あこがれていた重機でしたが、とてももうれしかったです。自分が運転しているとハーニックに仲間になりました。でも、貴重な体験をしてよかったです。今回の体験で、こんな仕事をしてみたいと思いました。本当に貴重な体験になりました。



班員が協力して進めることができましたね。実際に重機に乗ると高さや音に迫力がありましてね~

国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…



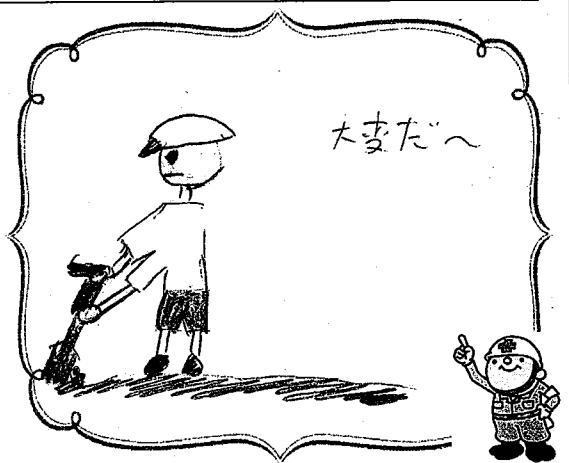
B組 7番 氏名 中村 優介

私は今まで測量や重機を見たことは、あたけで実際に体験するのは初めてでした。

測量では、思っていたよりも細かい数字まで気を付けてやるのと合わせるのが大変でした。やると目標に中心が合わさらなかったと思っても、距離が全然違っていて、またそこから微言周節してやとの思ひで目標地点に合わせることができました。また自分が指示を出しても棒を持って合わせる方とは左右が逆になってしまって伝えるのが難しかったです。重機の操作では、

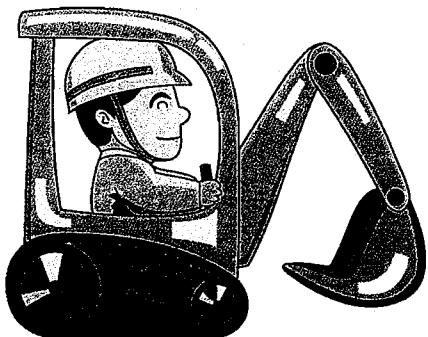
簡単に動かしてみましたが、実際に手を發展させて3人な作業をするのは難しいだと改めて分かりました。

手を長年の経験で重々こなしていき職人たちはすごいと思いました。自分たちが使う道具などとくま仕事もいいなと思いました。



測量の難しさを知りましたね。2モニタの細い作業や基準となることをね。作るものや残していく、といった

国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…

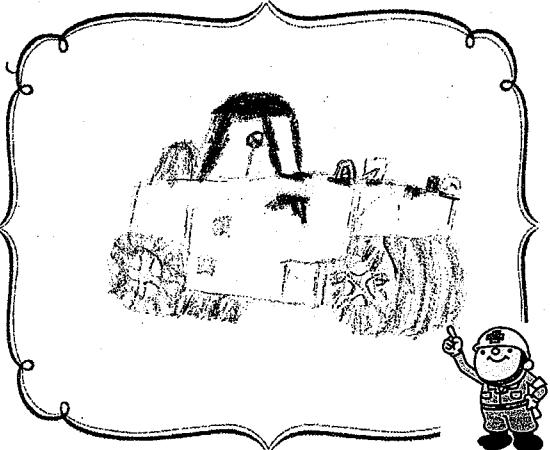


B組12番 氏名 松山 香太

今回、初めて重機や測量などについて触れました。

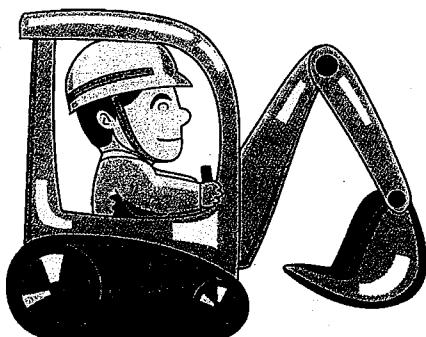
最初の測量では、水平にしたり、色々なことを正確にやらなければならなかったので想像以上に長かったです。次は道路を整らすのをやりました。大部分は重機でしたが、人の手で水平にしておくのも大切なことをわかりました。これはそこまで労力は使いませんでした。最後は、重機に実際に乗る体験をしました。最初はあまりわからなかったけど、操作のしかたなどを教えてもらったりして、とても楽しく体験できました。この体験をとおして、

僕は建設業もおもしろいなーと思ったので、進路に少し加えてみたいと思いました。



必ずどこか必要仕事になると新しい感じました。測量や細い操作など向くつかもしれません。

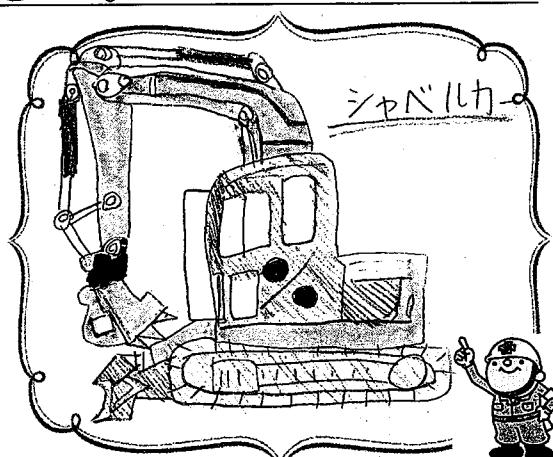
国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…



B組21番 氏名 竹嶋 星

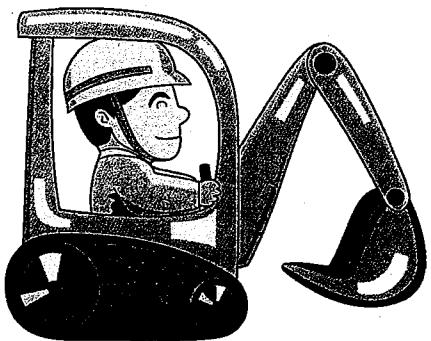
今回の国交省体験活動をしてみて、土木の仕事の内容がわかりました。初めに測量をしてみて113人の器具を使って距離や角度を精密に測って10mのところに杭を打ちました。次にレイキとスコップを使って整地していく作業をしました。幅をそろえるときにはスコップでサイドから土を上にもってきたりして、その土をレイキで平らにしていました。その上を重機でかためていて整地になっていました。最後には実際に重機にのって運転してみました。意外と高くてびっくりしたけど、乗れば地はよかったです。

土木の実際の体験をしてみて、女性でもこのような仕事ができる人だと思いました。



重機でないとありえない道路が整ったことがありますね
ドボジョが海辺で増えているのはいいですね。

国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…



B組 19番 氏名 近藤 未来

国土交通省の仕事について

詳しい知識をたくさん得ました。

測量も機械を使ったり 水平にしたりするのも

少し難しかったです。土や石の運び 農地にしたり

するのも楽しく体験することができました。

工場の体験入学者も測量のようなことをしていました。

ですが 少し今日の体験には違いました。

私は実際に機械には乗りましたが

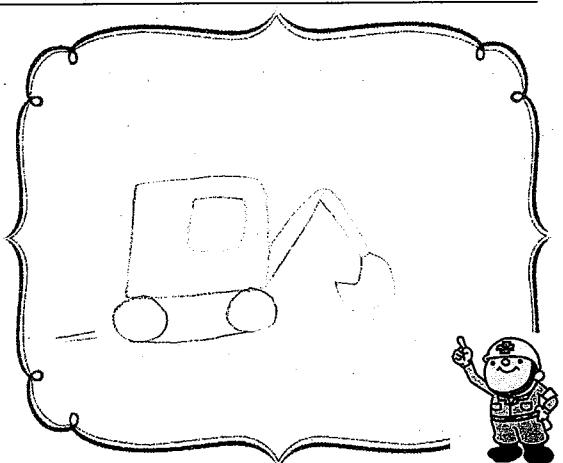
機械の操作はとても難しそうでした。

建設などの仕事にも興味を持つことが

できました。高校や将来のことなど

少し教えて貰おうかな

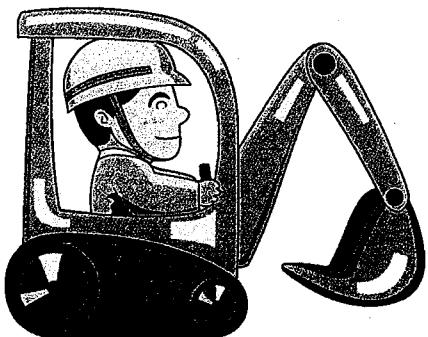
と思いました。



体験入学者よりも本格的に仕事を知ることができましたね。
将来の職業にかわえてみるのも良いと思います。

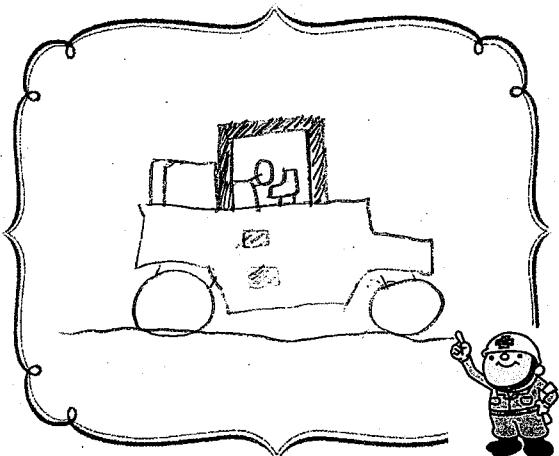
国土交通省・建設業協会 主催

「体験型現場学習会」に参加して…



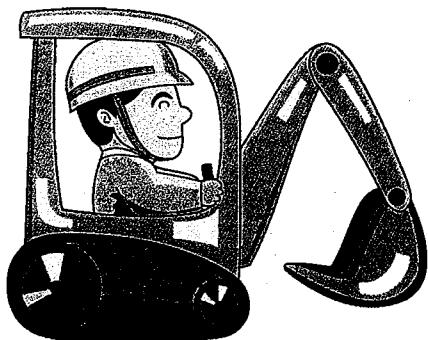
B組 9番 氏名 島山

今回の国交省体験活動では、これからSの将来の進路を決めていくのにとても参考になりました。測量を測る体験では、細い棒を水平にするのやさらに、訪れた場所に棒を立てるのがとにかく難しかったです。10m間隔で棒を立てて正確に測れた時はすごくうれしかったです。重機見学では、自分が知っている乗り物にもさらに種類があり、とてもびっくりしました。実際に動かした時は、とても恐かったです。前や、後ろに動かして、とても感動しました。実際に乗ったことや、運転したことなどなかったのですが、分かりやすく説明をしてくれたおかげでうまく操作できました。今日の体験は、とても貴重な体験になりました。



測量はだんだんとあさやすくなるようになつたね!
重機に触れてることは良い経験になつたね。

国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…



B組 25番 氏名 舟台山綾芽

私たちの身近な道路は、大変な

苦労があるって作られていく事を

体験を通して知ることができました。話を聞くだけではなく、

実際に体験することで「働くこと」を感じることだけで、自分の
の将来について、また一つ、学べました。

測量は、1mmもずれでは、いけないので、集中しがちです。

地面と垂直にあわせたりする作業は、素人は、3時間

かかるよー。と聞き、体力面と技術面が備わって

いないとできない仕事だーと実感しました。私は

重機体験が一番楽しかったです。操作して乗る

けど、体に、圧力がかかったり、して、すごく難しかった

です。免許をとるのは、大変なんだと感じます。

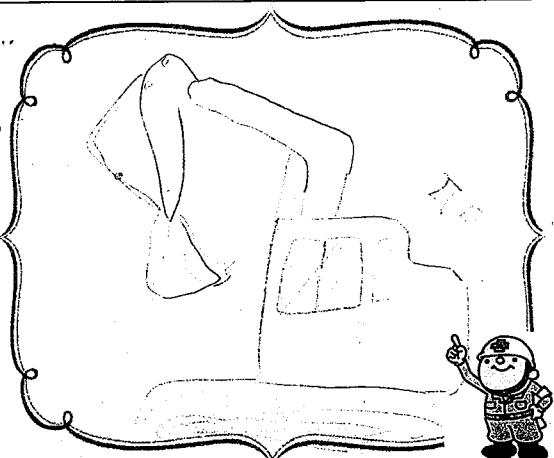
今日のようだ暑い日は、たたで

さえ、大変なのに、すごく大変だ

うと感じます。将来どんな

仕事をしても、かんぱりうけて

思います。



何とかして、3Dでなく、体験するの大変さとやがいも知るところです。
働くということの苦心を深めています。

国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…



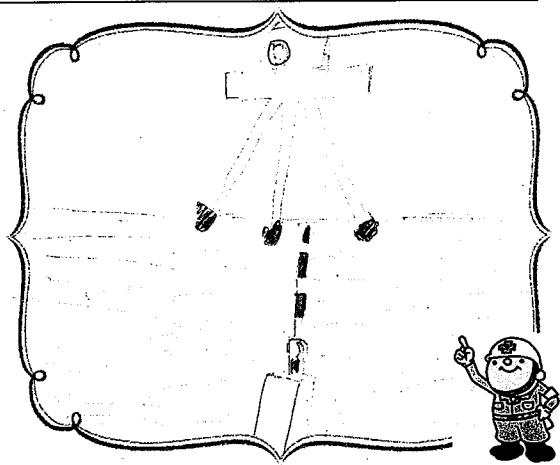
B組 18番 氏名 近藤 捩姫

私は、初めて測量したり、重機に乗ったりしました。測量では、ちゃんとあっていいかを確認しました。木を打ちつけるのが大変そうでした。ずれないうようにみんなで協力して10,000mにあわせることができたのでよかったです。

また、スコップなどでならす事をやりました。スコップは、物を運ぶ万能のものなので改めてすごいなと思いました。大きい機械で、固めていて、こうして道路ができるへんのだなと思いました。

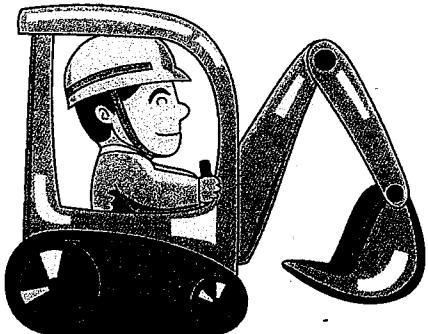
重機を乗る体験では、今まで見ていた目線よりも、はるかに高い所だったのでびっくりしました。操縦するのは、すごく難しそうでした。

今回の体験で、また将来について、考えることができました。建設について興味がわいたので、そういうことを考えておきたいです。



建設の仕事の、細く精密な面と大きな機械を使い所、様子などが知れたら何年も働くものが残るくらいの素敵だよね

国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…



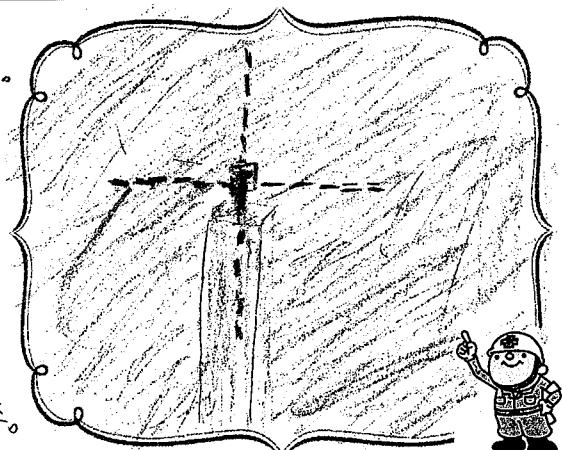
B組 6番 氏名 武田皓明

僕は、今回初めて建設業という仕事の体験をしました。始めに測量の体験をしました。10m四方の正方形を「光波」という距離と角度を測る機械と「レベル」という高さを測る機械を使って測量しました。機械を水平にするために気泡を入れる作業は、測量するうえでとても大切な人だなと思いました。次に地面を「トンボ(レキ)」と「ショベル」を使って平らにならしていく仕事の体験をしました。ある程度のならしや地面を固める作業は機械を使ってやるけど、やっぱり細かいなしどは人の手を使つてやっていく大変だなと思いました。最後に重機見学をしました。

その中でも僕は「ホイールローダー」と「ショベルカー」に興味を持ちました。

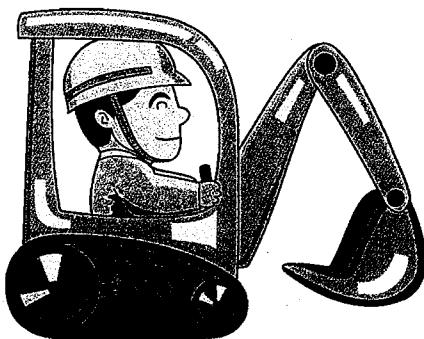
どちらもアームを動かす体験をしました。レバーを上下左右に動かしてアームの上下、すくう部分の上下を操作しました。思っていたよりもレバーが軽くて操作することが楽しかったです。

今回の体験で、建設業に興味を持つことができました。この仕事は楽しげな工場で、たのんでもう少しこの職業について調べてみたくなりました。



たくさん機械などが進化しても、やはり人の手や目が大切になりますね。職業選択の一つとして、考えてみよう。

国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…



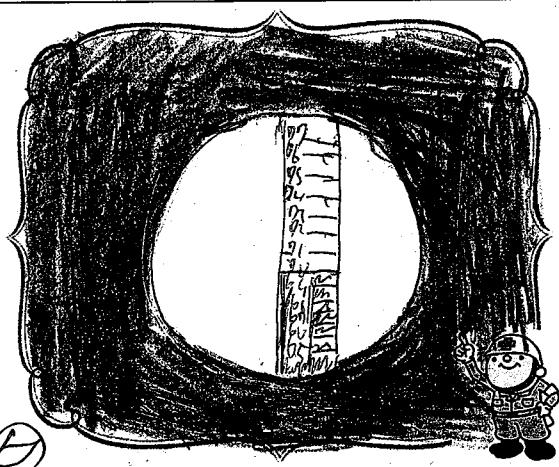
A組 6番

氏名 鎌田 将吾

今回の体験では、建設業のいろいろなことを知ることができました。測量や重機に乗りたりしていい体験ができましたと思いました。測量では高さを合あせたレベルをやって高さを一定にするところまできました。他の人がやっているのを見たりしてすごく興味をもつことができました。

自分は能代工業の建設科へ行き、将来的には建設業をやりたいと思ってい立のひ、この体験ですこし知識が増えたのでよかったです。

知りたいこと、体験したいことが一気にできたり良かったです！ようますこの仕事への思いが強くなりましたと思ひます！



国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…



A組19番 氏名 小林 二千花

今日の体験型現場学習会

でいろいろなことが分かりました。

まず機械を使って正方形の形をつくり、木をたてて
うめました。垂直かどうか測れる機械みて感動
しました。その後にでこぼこのツマリみたいになど
をなめてみました。なるすのは気持ちが良です！

そして10何トンもある車で一気になめてみて

私も乗ってみた。なあと鬼みました！！

そして乗車してみました！乗るとこはとても高く
レバーで前後に動きました！そしてブレーキを
踏んで止めるのはとても楽しかったです。3時間くらい

外にいたので飲み物がとてもおいしく感じます！

この仕事は大変でけいけ

とてもヤリがいいかも

将来少しあげてみたくなりました

気持ちになりました。

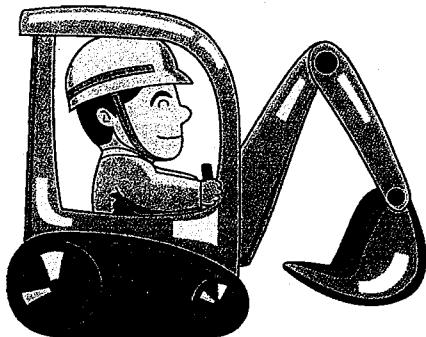
良い体験でした。また乗りたいです。

イメージとは元いふつかうところもあったわ

すごくダイナミックだけど、細かい作業大切！どの仕事も大変ですね。



国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…

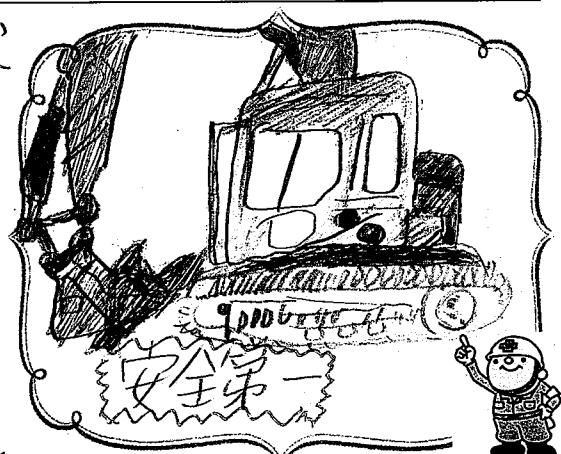


A組 11番 氏名 紫呂田 哲平

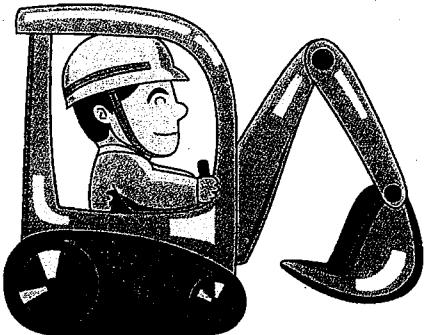
今回、初めて体験型現場学習会といふのに参加して、特徴の職業に対する意識が改めて強まりました。初めは、測量が難いものだと思っていたけれど、体験してみると、建設業者の方々の教えが分かるやすく、楽しく測ることができました。また、重機に乗りることができ、建設業に対する興味がとても深りました。前から建築には興味があったので、今回このような機会をいただけたと聞いたときは、とても嬉しかったです。

みんなと協力して測量などができたのも良い思い出になりました。建設界に、女性の方々が進出して、活躍しているという話を聞いて、すごいことだと思ったし、これが日本の原動力になってもらいたいなと思いました。このようないい機会をいただけたことに感謝し、将来のことにつなげていきたいです。

これまでのイメージと、元気いっぱいがでていたと感じたではないでしょうか？ 自分の仕事にロマンを感じますね！

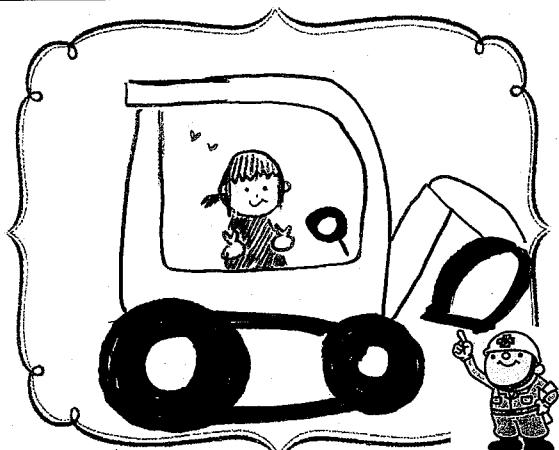


国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…



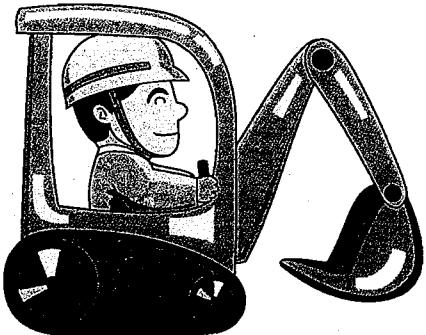
A組 20番 氏名 小林 日和

私は、土木建築に興味を持ったことがなかったので、今回の体験は、とても新鮮でした。測量では、私のイメージでは直角定規を使ったり、メジャーなどを使ったりすると思っていたのですが、実際は見たこともない機械を使いました。私は釘をうたのですが、うっている途中で木をおさえろのを手伝ってくれている建設業協会の方の指をうってしまいました。次にやった石をならす体験では、ソフト部でやったグラウンドをならす作業にとても似ていました。でも、石ころが“ごぼごぼ”こじていてやりにくかったです。最後の重機体験では、初めて乗ったのですが、とても高くて、乗しかたないです。それぞれ、違う性能でした。私は、土をすくったりこぼしたりする重機が一番おもしろかったです。これから、進路について考える機会が増えますのでこの体験も一つの判断材料にしたいと思います。



まだ、わたくしは体験はできるよな！思つより大変で、細かい仕事ということが分かりましたわ！

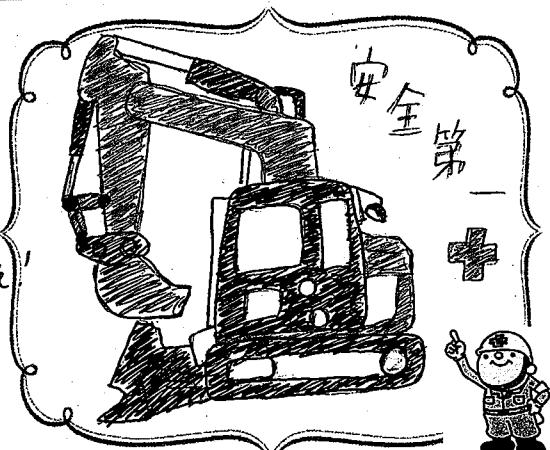
国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…



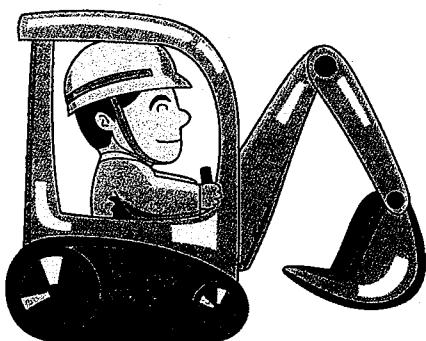
A組10番 氏名 長岡 優斗

今日はとても貴重な体験ができ、充実した時間を過ごす事ができました。僕は測量体験が特に樂しかったです。ピントを合わせて、高さを測るのが難しかったです。重機にも乗る事ができました。目線がとても高くなつて少し怖がつたです。アスファルトを固める過程の体験では、とても固くなつて驚きました。

今回の体験で「1cm 1mm が大切な仕事なのだとと思いました。また水平に設置することもとても大切だと分かりました。僕はまだ将来どのような仕事に就こうか考えていません。今回の体験は、一つ選択肢が増えたという意味でとても良い体験になりました。父さんいつも来ていただき、助かりました。やはり、実際にやってみると、その大変さと、すごさが分かりますね！（⑤）



国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…



A組 18番 氏名 江原 美玲

私は、今回の学習会とても楽しめました。
第一希望が工業の建設。
将来自分が喜びたいと貢献がしたい。
工具が好きです。

体験内容を聞くととても大変そうですが、実際に実際はとても楽しく充実した時間にすることができました。
重機に乗ったり、動かしたりすることもできて自分じゃないうち
気がつくでワクワクしました。

こんな体験をさせていただけることはめったにないと思って
感激しました。

この体験を生かして、工業高校に行けるように頑張り、高校での生活も生みせるようにしたいです。

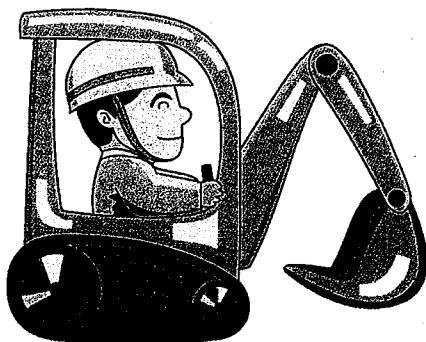
今日はお忙しい中こんな貴重な時間を体験すること
できて将来につれて考へ直すいい機会になりました。

興味をもついただけに、とても有意義な

時間になりました！さらに希望が
強まっています。(4)



国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…



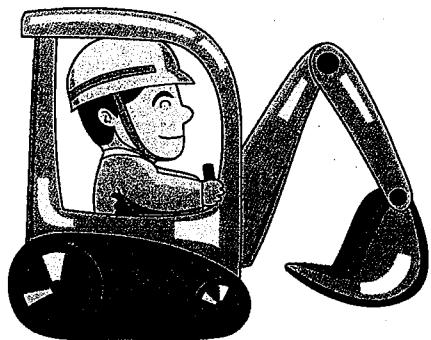
B組 23番 氏名 長岡 千尋

今日の国交省体験活動では測量の仕事を実際に道路を作った
り、重機に乗ったりしました。測量の仕事では距離と
角度をはかる「光波」と高さをはかる「レベル」を使いました。
どちらもミリ単位の細かい作業で合わせるのは
ベテランの方にしかできない仕事でした。重機に実際に
乗せていただいた時は、自分の何倍もある木幾本が
動いたことがうれしかったです。少し緊張しましたが
めったに乗ることはできないので、貴重な体験をする
ことができてよかったです。今回一番驚いたのは、
女性も男性と同じように、働いていたことです。私は
男性の仕事というイメージがありましたが、「ドボジョ」が
活躍していくとてもかっこいいなと思いました。体験
をして、土木関係の仕事にも興味をもつことができました。



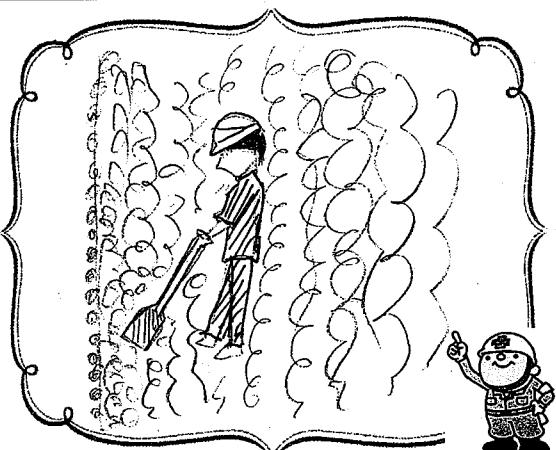
女性が現場では切っている姿は素敵ですね!
あの重機を自在に操作する技はすごいですね。

国土交通省・建設業協会 主催
「体験型現場学習会」に参加して…



B組22番 氏名 戸松夏希

私は初めて測量や、土をならす体験をしました。測量では、数メートル離れた釘をレンズ越しに見たり、釘を真っすぐに立てたりしてみました。釘を真っすぐに立てるときに、レンズを見ている人から細かく指示が出され、その指示に従って作業しました。釘が真っすぐ立ったときは、気泡が円の中心にきたとき、と担当の人に教えてもらいました。土をならした体験では、私は普段から雪かきをしていてスコップは使いなれていたけど、でこぼしているところを平らにすることを意識してやったら、意外に大変でした。重機幾も近くで見てみると、大きいし、12tもある重機があって、この重機とたくさんの人で身近な道路がつくられているんだと思いました。女性でも働ける仕事はけ、こう身近などころにあったということがよく分かりました。



相手とコミュニケーションを取りながら進めていくことが測量とは大事ですね。
女性も輝ける職場や増えないですね。